

校長室だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/maruyamadai/>

「夏休みを終えて」～9月1日放送集会から～

校長 藤 至光

3日間の臨時休業を加え、多くの皆さんにとっては、42日ぶりの登校ですが、休み中に自分で時間割と作って生活することができましたか？計画通りに出きた自分を褒めたり、出来なかった自分を叱ったりして自分自身を鍛えた夏休みになったのでしょうか？

さて、今日からの学校再開は、新型コロナウイルス感染症の爆発的な感染拡大により、分散登校という形をとります。

これは、緊急事態宣言が延長されたなかで、君たちとともに新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら、学校の授業を進めていこうという考え方です。

7月21日から8月19日までの夏季休業期間内で横浜市内の児童生徒の感染者数は808人ともいわれています。これは、令和2年度1年間の横浜市内の児童生徒の感染者数を上回っています。変異株であるデルタ株の感染力は、従来の株の2倍と言われていて、インフルエンザの3倍ともいわれています。人が接すれば、いつでもどこでも感染する可能性があることから、今まで以上に感染防止対策を徹底して学校生活を送るとともに、登下校を含めた社会生活のなかで、私たち全員が感染防止の取り組みを徹底していく必要があります。

次にあげる5つの対策は、これまでも取り組んできたことですが、徹底するという点で、もう一度一人ひとり点検をしてください。

1 健康観察の徹底です。

これまでも毎朝健康観察をしてきましたが、これを徹底するとともに、体調がすぐれない場合、具体的には、腹痛を含め、かぜの症状などがある場合は、無理せず登校を見合わせるということもお願いします。

2 マスクの着用、手洗いの徹底

マスクの着用は見ればすぐわかりますが、手洗いしているかどうかをずっと見ていることはできないので皆さんを信じるしかありませんが、洗面所の石鹸の減り具合を見るとよくわかります。

3 換気の徹底

エアコンは作動させていますので、教室、廊下の換気をしっかりお願いします。教室の窓、ドア、廊下の窓を開けて、空気の流れをつくってください。

4 保健室の対応

けが人と体調不良の人とを一緒にしないように2か所に分かれて対応しますので、知っておいてください。

5 消毒の実施

皆さんの手指消毒は基本手洗いで実施しますが、必要に応じてアルコール消毒をすることもあります。教室机やイス、ドアなどみんなで共有する場所などは、消毒をしていきます。

私から簡単に説明しましたが、具体的な内容は、担任の先生が説明してくれます。

改めて、感染しない、させない、広げないということを踏まえて、徹底していきましょう。

次に、今日は、Chromebookを持ち帰ってもらいます。これは、分散登校期間中の日々の健康観察やだされた課題に対する質問ができるようにするとともに、万一学校が休校になっても授業を進めることができるようにするためです。後ほどChromebookの持ち帰りと取扱いについては説明がありますが、一人一台、専用のChromebookを貸し出ししますので、大切に扱ってください。壊わしてしまいますと変わりはありませんので、よろしくお願いします。

最後です。

7月、8月には部活動の大会、コンクールがあり、丸中生の頑張りを見ることができました。本来であれば、ここで表彰をしたいところですが、改めて全校生徒が揃ったところで表彰をしたいと思えます。

それでは、私たち全員で感染防止対策を徹底しながら、楽しく学校生活を送ることができるようにしていきましょう。

